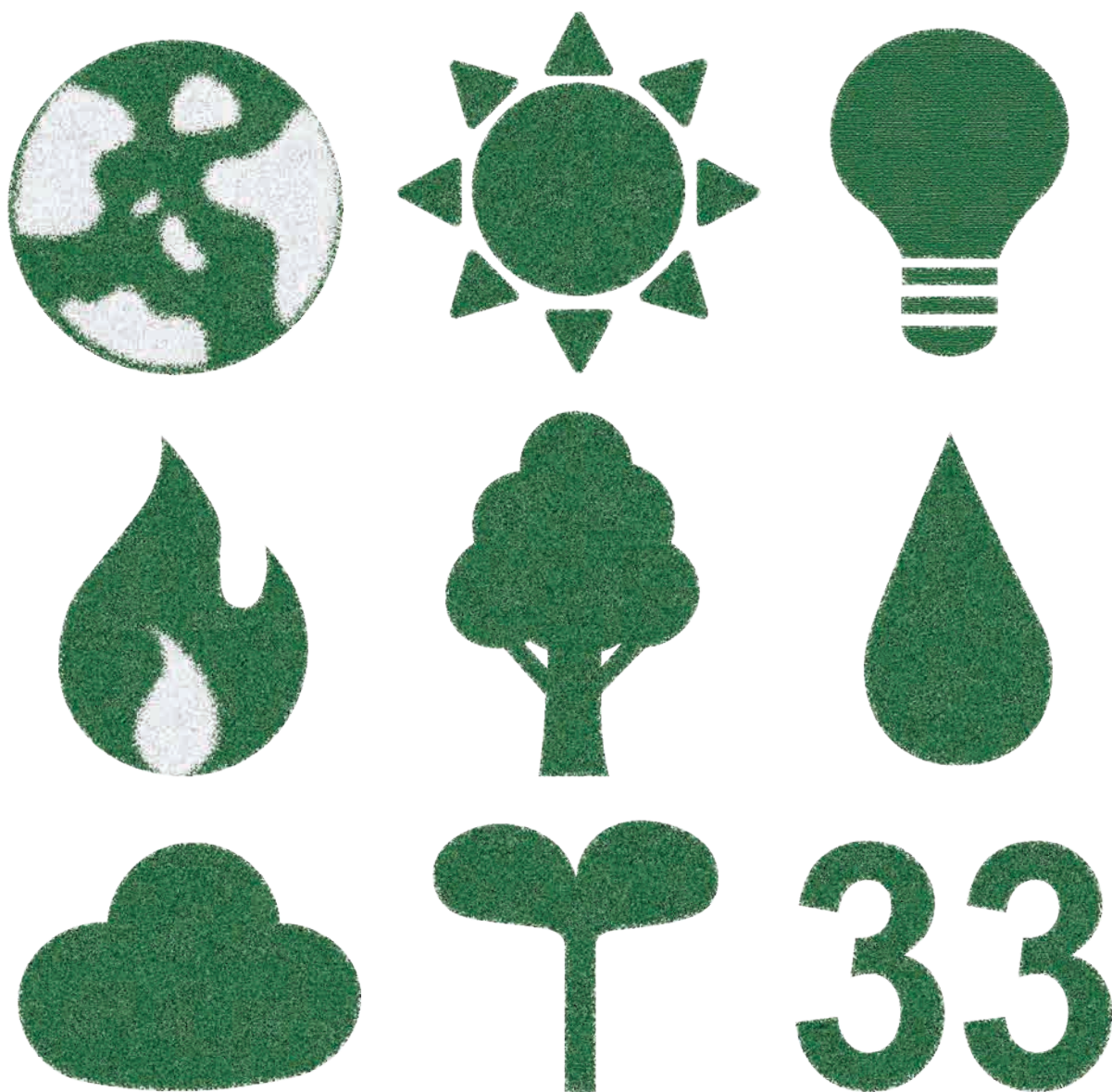




Environmental Report 33
環境経営レポート

対象期間 2022年10月～2023年9月



森林と共生できる暮らしを！



明京電機株式会社

1.	組織の概要	2/15
	<ul style="list-style-type: none">■ 事業所名及び代表者■ 所在地■ 環境管理責任者及び担当者■ 事業の概要■ 事業規模■ 製品紹介	
2.	対象範囲	4/15
	<ul style="list-style-type: none">■ 認証・登録番号■ 認証・登録範囲■ 対象期間■ 発行日	
3.	環境経営方針	4/15
	<ul style="list-style-type: none">■ 基本理念■ 環境経営方針	
4.	短期（33期）・中期（34期）環境経営目標	5/15
5.	環境経営計画	6/15
6.	環境経営計画に基づき実施した取組内容	7/15
	<ul style="list-style-type: none">■ 実施体制と役割■ 実施した取組内容	
7.	-1 環境経営目標及び計画の実績・取組結果とその評価	9/15
	<ul style="list-style-type: none">● 実績には二酸化炭素排出量を含みます。	
	-2 来期（34期）の環境経営目標及び計画	12/15
8.	環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無	14/15
9.	代表者による全体の評価と見直し・指示	15/15

1. 組織の概要

事業所名及び代表者

明京電機株式会社
代表取締役 社長 寺地 辰己

所在地

〒114-0012
東京都北区田端新町 1-1-14
東京フェライトビル
電話 03-3810-5580
FAX 03-3810-5546



2015年9月移転 東京フェライトビル

環境管理責任者及び担当者

管理責任者 寺地 辰己
連絡先 電話 03-3810-5580 FAX 03-3810-5546
E-mail terachi@meikyo.co.jp
環境事務局 田中 康之
推進委員 中島 さつき

事業の概要

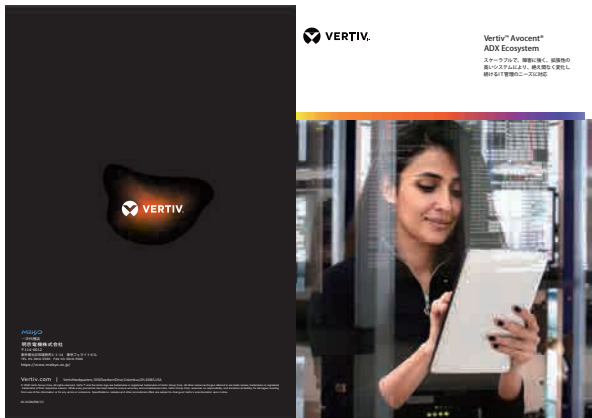
- ・ネットワーク機器の開発・製造・販売
- ・測定制御機器の開発・製造・販売
- ・特殊ハード製品の開発・製造・販売
- ・ソフトウェアの受託開発
- ・PDU の輸入・販売

事業規模

創立	平成2年
設立	平成2年
資本金	3000万円
年商	1296百万円
	(33期：2022年10月1日～2023年9月30日)
従業員	48名(契約及びパート社員含む)
延床面積	本館3F 約330㎡ 本館4F 約330㎡ 別館2F 約150㎡ 別館5F 約139㎡

製品紹介

輸入品目を拡大しました。



Vertiv™ Avocent® ADX Ecosystem

Vertiv™ Avocent® ADX Ecosystem 概要

Avocent® ADX Ecosystemは、IT環境の最適化を実現し、運用コストを削減し、業務効率を向上させるためのソリューションです。クラウド、オンプレミス、ハイブリッド環境に対応し、柔軟な拡張性を提供します。

主要な特徴:

- クラウドとオンプレミスの統合管理
- 自動化されたインフラ管理
- リアルタイムの監視とアラート
- 柔軟な拡張性とスケーラビリティ

製品ラインナップ:

- クラウド管理プラットフォーム
- オンプレミス管理プラットフォーム
- 統合管理プラットフォーム

お客様のメリット:

- 運用コストの削減
- 業務効率の向上
- リスクの低減
- 柔軟な拡張性



Vertiv™ Liebert® GXT5 Online UPS

お客様のIT機器を守る高機能・高効率オンラインUPS

Vertiv Liebert® GXT5 Online UPSは、1000/1500/3000VA 100-125V 3000VA 200-240Vの幅広い容量と電圧範囲を提供し、お客様のIT機器を安全に保護します。

主要な特徴:

- 高効率の電力変換
- 柔軟な拡張性とスケーラビリティ
- リアルタイムの監視とアラート
- 柔軟な設置オプション

製品ラインナップ:

- 1000VAモデル
- 1500VAモデル
- 3000VAモデル

お客様のメリット:

- IT機器の保護
- 業務の継続性
- コスト削減
- 柔軟な拡張性

Vertiv™ Avocent® ADX Ecosystem

スケーラブルで、障害に強く、拡張性の高いシステムにより、絶え間なく変化し続けるIT管理のニーズに対応

昨今、データセンターの需要やエッジへの競争は加速、成長を続けており、実際に全体の46%の組織がリモートワークの実現、デジタルサービスの拡大、そしてコンピューティングリソースをよりユーザーに近づけることを目的に、ハイブリッドクラウドインフラストラクチャへの投資を増加させています。業界が仮想化を続けるにつれて、皆様のような企業は留まることを知らない莫大な量のデータを処理しています。

Vertiv™ Liebert® GXT5 Online UPS

1000/1500/3000VA 100-125V 3000VA 200-240V
お客様のIT機器を守る高機能・高効率オンラインUPS

Vertiv™ Liebert® GXT5 UPSは、常時インバータ方式の単相UPSです。コンパクトでラックマウント型、及びタワー型として柔軟に扱うことが可能。優れた停電保護と安定した電力の供給を継続します。

外部バッテリーキャビネットの追加によるスケーラブルなランタイムオプションは、拡張無停電電源が必要な場合にさらなる柔軟性を提供します。さらに、Liebert GXT5は、インテリジェントなバッテリーの管理のためにバッテリーの健康状態と交換時期の予測を提供します。

Avocent® ACS8000 Advanced Console Server

本格的なコンソール管理ソリューション

エッジから基幹設備まで、安全な帯域内外アクセスを実現。

ACSの特長

- 4G/LTE ネットワークを経由して遠隔地からアクセス可能
- VPN トンネルによるセキュリティ強化
- 柔軟なユーザー設定と強化されたセキュリティ

柔軟なユーザー設定と強化されたセキュリティ

ACSは、柔軟なユーザー設定と強化されたセキュリティを提供し、お客様のネットワークを安全に保護します。

エッジから基幹設備まで安全な帯域内外アクセスを実現。

セルラー機能付きモデルでは、お客様の社内ネットワーク障害時にACSが帯域外4G/LTEネットワーク経由でVPNトンネルを自動構築。同じ建物内はもちろん、地球の反対側にある大規模な拠点、複数の小規模なエッジに分散している機器など、さまざまな場所にある機器へのアクセスが「いつでも、どこからでも」可能になります。

2. 対象範囲

認証・登録番号	0007178
認証・登録範囲	・遠隔電源制御機器の開発・製造および販売、 PDUの輸入・販売
対象期間	2022年10月1日より2023年9月30日まで
発行日	2023年12月5日

3. 環境経営方針

基本理念

明京電機株式会社は、社会環境の変化および、生活スタイルの著しい変化に対応した世の中の情報インフラに寄与すべく、それらに貢献できる製品作りを企業理念といたします。

そのために環境経営システムをベースとした環境への負荷削減目標を策定し、限りある資源の有効活用を推進して参ります。

環境経営への取り組みに当たっては、中期目標の設定、関係関連法規の遵守、全従業員参画による環境活動等を実施し、環境経営を継続及び改善し持続可能な社会への貢献を目指します。

環境経営方針

1. 「環境汚染の予防と環境保全活動」を実行し、法令遵守に努めます。
2. 電力、水等の資源を有効に使うことに努めます。
3. 廃棄物の削減とリサイクル化に努めます。
4. 化学物質についてはその維持管理に努めます。
5. 製品サービスについては節電及び二酸化炭素排出量削減に努め、環境に供するものの提供に努めます。
6. グリーン購入については環境に配慮した資材購入に努めます。
7. 環境方針について全従業員に周知し、環境意識の高揚に努めます。
8. 働き方改革と COVID-19 に配慮した職場環境を整え、維持します。

2023年12月1日
明京電機株式会社
代表取締役 社長

寺地 辰己

4. 短期（33期）・中期（34期）環境経営目標

* 中期の環境経営目標は事業計画に関連づけられています。

	今期目標	中期目標
	【33期】2022年10月1日～2023年9月30日	【34期】2023年10月1日～2024年9月30日
二酸化炭素	23,976 kg-CO2	33,345 kg-CO2
	※2017年東京電力調整後排出係数「0.462kg-CO2/kWh」を使用。	
電力	51,897 kWh	72,175 kWh
灯油	0 L	0 L
ガス	0 Nm3	0 Nm3
ガソリン	0 L	0 L
水	185 m ³	225 m ³
資源	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙の購入 166 kg ・梱包材使用量 3.836 t ・グリーン購入 推進 	<ul style="list-style-type: none"> 360 kg 6,158 t 推進
廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ削減 2,387 kg <p>【内訳】 一般事業系廃棄物 1,972kg 産業廃棄物 415kg</p>	<ul style="list-style-type: none"> 3,025 kg <p>【内訳】 一般事業系廃棄物 2,383kg 産業廃棄物 641kg</p>
環境保全	<ul style="list-style-type: none"> ・RoHS2 指令 遵守 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守
災害訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・全ビル一斉の消防訓練参加 1回/年 	<ul style="list-style-type: none"> 1回/年

5. 環境経営計画

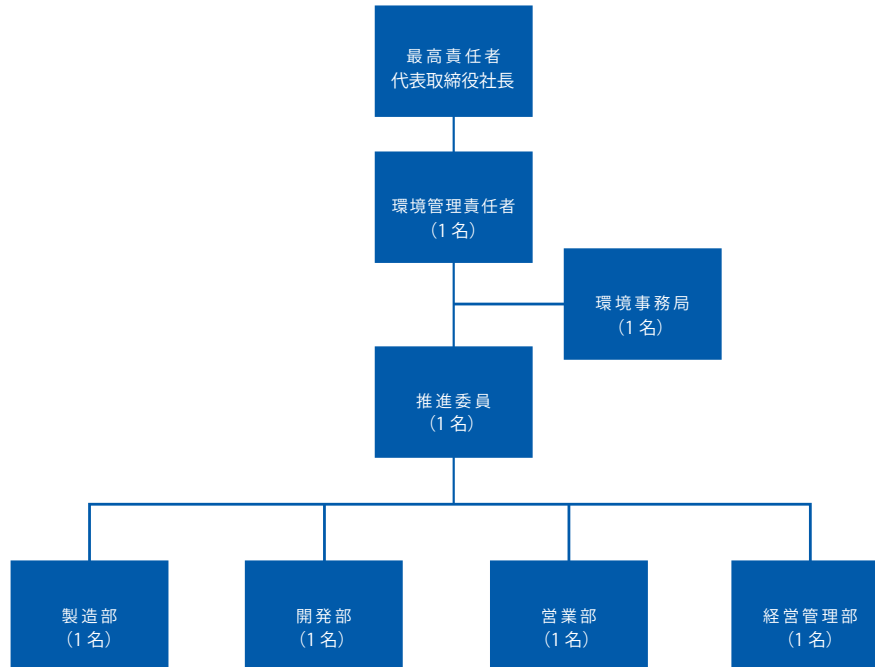
■二酸化炭素			
	内容	担当	日程
電力 (KWh)	①定期的な消灯 各部署にて時間を定めて消灯を実施。	営業部、開発部、製造部	随時
	②冬：エアコンの設定温度を上げすぎない。(室温 20℃目処)	営業部、開発部、製造部	随時
	夏：エアコンの設定温度を下げすぎない。(室温 26℃目処)	営業部、開発部、製造部	随時
	③PC 電源を未使用時、OFF にすることを励行。	営業部、開発部、製造部	随時
	④コピー機の省エネ使用。	営業部、製造部	随時
	⑤蛍光灯の LED 化の推進。	管理部	随時
灯油 (L)	未使用	----	----
ガス (Nm3)	未使用	----	----
ガソリン (L)	社用車を継続廃止。外出は極力公共機関を使用。	----	----
二酸化炭素 (kg-CO2)	※2017 年東京電力調整後排出係数「0.462kg-CO2/kWh」を使用。		
■水			
上水 (m ³)	①無駄のない水使用励行。	管理部	随時
下水 (m ³)	①トイレの洗浄レバーの大・小の使用徹底。	管理部	随時
■資源			
購入品の削減 コピー用紙 (kg)	①両面コピー励行。	営業部、製造部	随時
	②不必要な F A X のコピー化削減。	管理部	随時
	③FSC または PEFC 認証紙を 100%使用。	管理部	随時
梱包材 (kg)	①リユースを考慮した梱包材使用推進。	製造部	随時
	②廃棄実績の記録管理を習慣化する。	製造部	随時
グリーン購入の推進	環境対応商品マーク (エコマーク) の付いた商品を購入する。	製造部	随時
■廃棄物			
ごみ削減 (kg)	リユース・リサイクル・リデュースを考慮したごみ削減を推進する。	管理部	随時
■環境保全			
RoHS2 指令	①現行の RoHS2 対応部品を購入することを継続する。	製造部	随時
	②製品開発時に RoHS2 指令を遵守する。	開発部、製造部	随時
■災害訓練の実施			
	全ビル一斉の消防訓練の社内参加者を選出。 ビル管理会社と連携を保ち、訓練に参加する。	安全衛生委員会	9月

*FSC 認証：管理された森林で伐採した木材を消費者に届け、得られた利益を生産者に還元する国際的な取り組み。(Forest Stewardship Council®：森林管理協議会)

*PEFC 認証：各国にある森林認証を、貿易上、相互に認め合うための仕組み。

6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

実施体制と役割



【役割】

最高責任者 代表取締役社長	1) 環境経営方針の策定及び制定 2) 経営資源の準備 3) システムの見直し・改定・評価 4) 環境経営レポートの承認
環境管理責任者 (1名)	1) システムの確立・実施・維持管理 2) 環境経営目標及び計画の策定 3) 環境経営レポートの作成 4) 環境管理委員会の開催とその運営 5) 教育・訓練の計画と実施 6) 環境関連法規の遵守確認 7) 外部からの苦情などの対応
環境事務局 (1名)	1) 管理責任者の補佐業務 2) 環境文章及び記録の作成・管理 3) その他の EA21 に関する業務全般
推進委員 (1名)	1) 廃棄物分別管理の記録 2) 作業工程の各種改善
各部 (各1名)	1) 環境方針の周知 2) 計画の実施及び達成状況の報告 3) 自部門の問題点の発見・是正・予防処置

実施した取組内容

環境経営と働き方改革を両立！

電力使用量 / 二酸化炭素排出量削減 を継続！

社内クラウド型情報管理ツールに月ごとの二酸化炭素排出量を掲示！

■クラウド型情報管理ツール導入



例)

- 前年同月比 101.56%
- 二酸化炭素排出量 1978 Kg-Co
- 電力使用量 4280.90Kw

【詳細】本館4階：1207.0Kw (106.65%)、本館屋上：1104.0Kw (102.03%)
別館2階：621.0Kw (78.03%)、別館5階：1348.9Kw (111.89%)

■平均気温〔気象庁発表：東京〕

・2021年8月：27.4℃ ・2022年8月：27.5℃

■33期目標値

10月：3,178Kw 11月：2,981Kw 12月：3,077Kw

テレワーク、フレックスタイム制を導入。ICTの活用によりライフとワークの両立がしやすい環境や生産性の向上を実現し、電力使用量や二酸化炭素排出量の削減にも貢献！

■デジタルタスク管理ツール活用



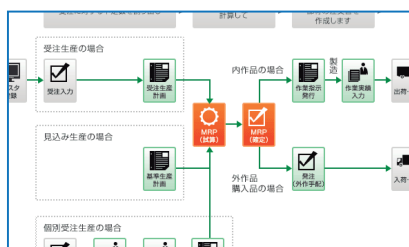
■ビデオコミュニケーションツール導入



■社内警鐘



■MRP導入

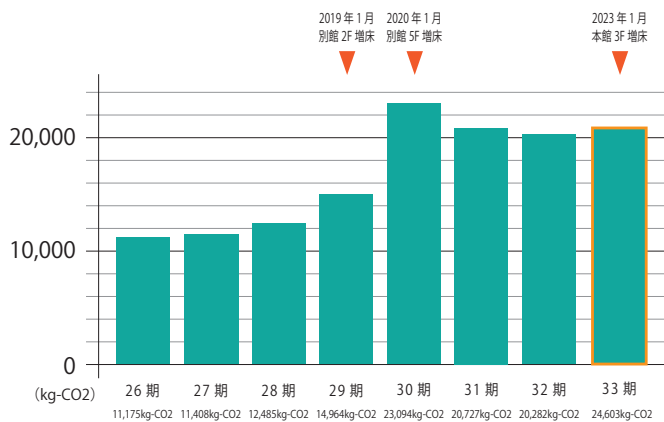


■フレックス制導入



7. -1 環境経営目標及び計画の実績・取組結果とその評価

(1) 二酸化炭素



目標 23,976kg-CO2

実績 24,603kg-CO2

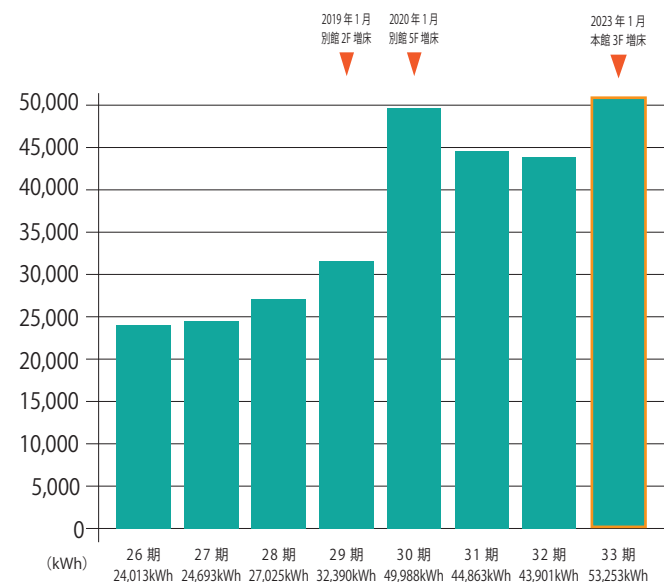
結果 ×

【結果】 627kg-CO2 (2.6%) 増

【評価】 売り上げの拡大に伴い新たに本館3階を増床しました。それによって二酸化炭素の微増となっています。

これをベースに34期は計画修正を予定しています。

(2) 電気使用量



目標 51,897kWh

実績 53,253kWh

結果 ×

【結果】 1,356kWh (2.6%) 増

【評価】 本館3階の増床もあり社員の増加等で電気使用量の増加という結果になってしまいました。34期は計画の修正を予定しています。

(3) 灯油使用量 8期連続目標達成：0

(4) ガス使用量 8期連続目標達成：0

(5) ガソリン使用量 8期連続目標達成：0

目標 0

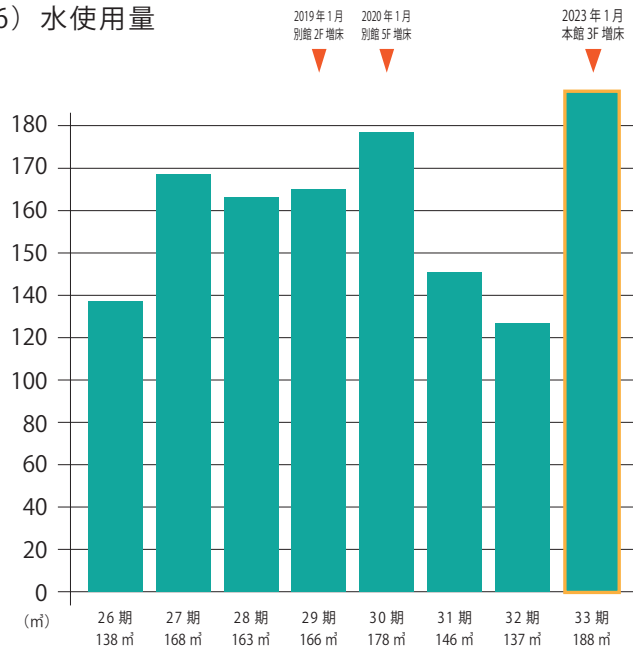
実績 0

結果 ○

【結果】 継続達成

【評価】 灯油・ガス・ガソリン共、未使用継続ができたようです。34期も継続です。10期連続達成を目指すように指示しました。

(6) 水使用量



目標 185 m³

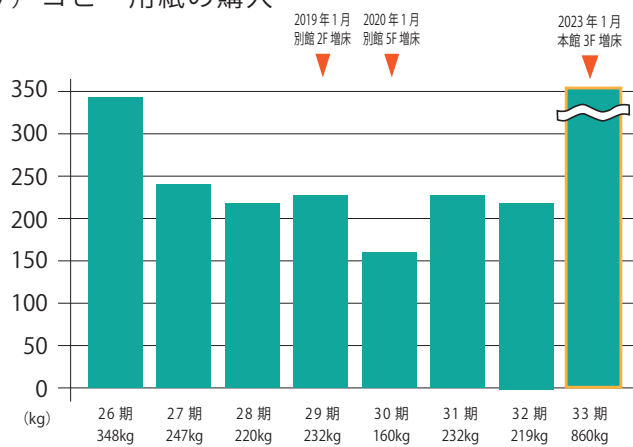
実績 188 m³

結果 **×**

【結果】 3 m³ (1.6%) 増。

【評価】 本館3階の増床あり、社員の増加ありでしたが水使用量は微増となっています。34期は更なる社員の増加が見込まれる為、計画を修正予定です。

(7) コピー用紙の購入



目標 166kg

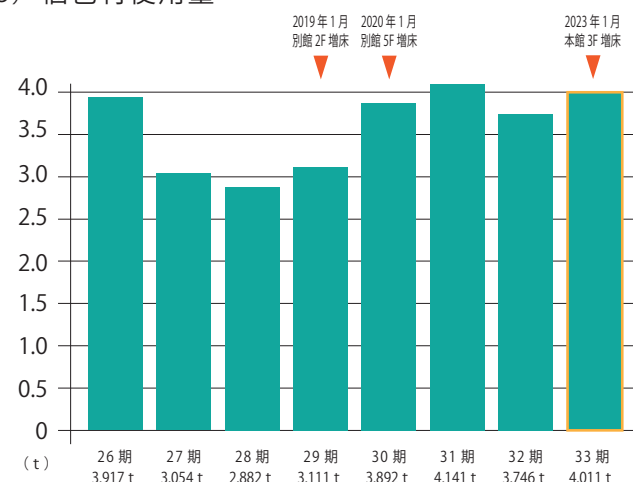
実績 860kg

結果 **×**

【結果】 未達。694kg 増。

【評価】 人員増加によりコピー用紙の使用頻度が高くなりました。出来るだけ電子媒体による資料作成をするように指示します。

(8) 梱包材使用量



目標 3.836 t

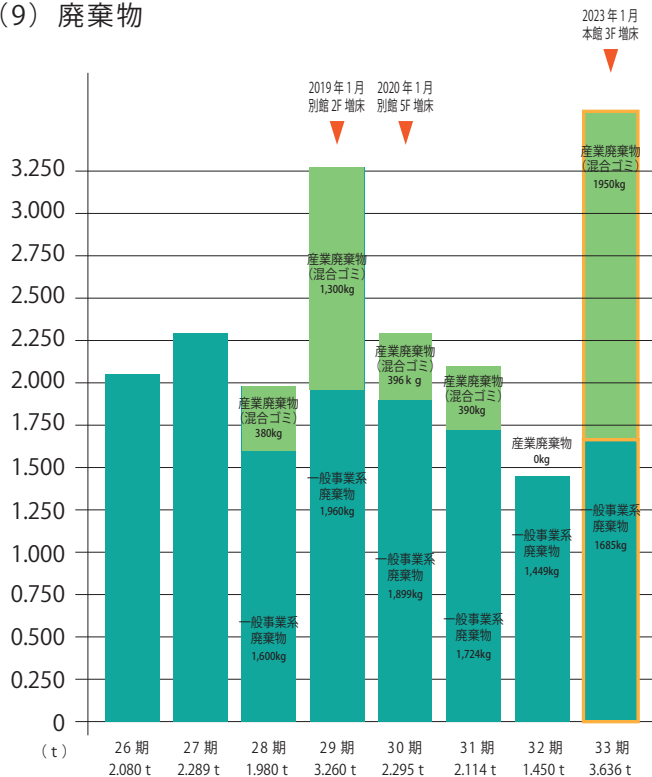
実績 4.011 t

結果 **×**

【結果】 未達。0.2 t 増。

【評価】 増加した要因は売り上げ増加に伴うものでした。34期も同等の売り上げが見込まれるため計画の修正を予定しています。

(9) 廃棄物



目標	2.387 t 一般事業系廃棄物 : 1,972kg 産業廃棄物 : 415kg
実績	3.636 t 一般事業系廃棄物 : 1,685kg 産業廃棄物 : 1,950kg
結果	×

【結果】未達。1.2 t (52.3%) 増。

【評価】海外から輸入し不良品となった物等の産業廃棄物が発生してしまいました。34期は33期実績と同様にすべく指示します。

(10) 災害訓練の実施

■ 消火器の説明と実施訓練



目標	訓練参加
実績	訓練参加
結果	○

【結果】達成。

【評価】33期も新入社員を対象にテナントオーナー主催の合同火災訓練に参加。34期は更に社員の増加を計画している為、継続参加を指示しました。加えて、各部門での個別訓練の計画をするように指示しました。

7. -2 来期（34期）の環境経営目標及び環境経営計画

* 環境経営の目標は事業計画に関連づけられています。

二酸化炭素	【環境経営目標】	32,345 kg-CO2
	※2017年東京電力調整後排出係数「0.462kg-CO2/kWh」を使用。	
電力	【環境経営目標】	70,010 kWh
	【環境経営計画】	<ol style="list-style-type: none"> 1) 定期的な消灯 各部署にて時間を定めての消灯を実施 2) エアコンの適正温度設定 冬：エアコンの設定温度を上げすぎない。 (室温 20℃目処) 夏：エアコンの設定温度を下げすぎない。 (室温 26℃目処) 3) パソコンの電源管理 未使用時の電源 OFF を励行 4) コピー機の省エネ使用 5) 蛍光灯の LED 化の推進 6) 開発試験、実験の計画的な実施
灯油	【環境経営目標】	0 L
	【環境経営計画】	灯油ストーブの継続廃止
ガス	【環境経営目標】	0 Nm3
	【環境経営計画】	未使用継続
ガソリン	【環境経営目標】	0 L
	【環境経営計画】	社用車を継続廃止。外出は極力公共機関を使用。

水	【環境経営目標】	水使用量	218 m ³
		【環境経営計画】 無駄のない水使用敢行 トイレの洗浄レバーの大・小の使用徹底	
資源	【環境経営目標】	コピー用紙の購入	349 kg
		【環境経営計画】 1) 両面コピー敢行 2) 不必要な FAX のコピー化削減 3) FSC または PEFC 認証紙 100%使用	
	【環境経営目標】	梱包材使用量	5.973 t
		【環境経営計画】 1) リユースを考慮した梱包材使用推進 2) 使用実績の集計を習慣化する。	
	【環境経営目標】	グリーン購入	推進
		【環境経営計画】 エコマーク商品の購入促進	
廃棄物	【環境経営目標】	ごみ削減	2,934kg
		【内訳】 一般事業系廃棄物 2,312kg 産業廃棄物 622kg	
	【環境経営計画】	リユース・リサイクル・リデュースを考慮したごみ削減を推進する。	
環境保全	【環境経営目標】	RoHS2 指令	遵守
		【環境経営計画】 1) 現行の RoHS2 対応部品購入を継続する。 2) 新製品はすべて RoHS2 対応とする。	
災害訓練の 実施	【環境経営目標】	全ビル一斉消防訓練参加	1 回 / 年
		【環境経営計画】 全ビル一斉の消防訓練参加者を選出。 ビル管理会社と連携を保ち、訓練に参加する。	

8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

- ・関連法規制の遵守状況確認を毎年1回実施しており、違反はありませんでした。
- ・法規制違反の指摘及び訴訟の請求は過去6年以上ありません。
- ・地域住民などからの苦情は過去6年以上ありません。
- ・苦情受付窓口：環境管理責任者

■廃棄物処理

●廃棄物処理法

遵守

●東京都廃棄物条例

遵守

▶ 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出日：2023年6月29日

■安全衛生

●労働安全衛生法

遵守

▶ 安全衛生委員会

■化学物質

●RoHS2 指令

遵守

■公害防止

●都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（81条）

適応外

●都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（51条）

遵守

▶ 業務使用車レンタル解約継続

●フロン排出抑制法

遵守

▶ ビル管理会社

9. 代表者による全体の評価と見直し・指示

32期からの半導体不足による生産調整は2023年2月頃まで続き、弊社にとって厳しい時期を過ぎす形となりましたが、その後急激な半導体供給の改善が見られ、売上の減少を抑えることができました。一方で弊社が手掛けているデータ・センターへの売り込みが功を奏して、台湾のTSMCが建設中の熊本工場への納品が順調に進み、この部分での売上増大への貢献を見ることができました。

一方でECO ACTION活動の結果は計画未達という部分が多いものになりました。未達の要因の一つは、売上の増大により製造フロアを増床したことにより、光熱費（電気・水道等）の増加が発生したこと、また二つ目の要因として人員を8名程新規採用したことも影響したと分析しております。

34期は更に10名程に人員の増強を計画しており、加えて営業部門における増床を計画していますが、中期計画に修正を加えるべく33期同様実績値の収集を基本として活動するように指示をかけていきます。場合によっては34期の途中に大幅な修正を入れる必要性が出てくるかも知れないことをECO ACTIONに関わるメンバーに周知いたしました。環境経営方針、実施体制は変更ありません。

SDGsの5つの「P」とは？ 5つのPを知ればSDGsが目指す世界がイメージできます。

1. People 人間
ゴール1からゴール6が該当します。
貧しさを解決し、健康でおたがいを大切にしよう

2. Prosperity 豊かさ
ゴール7からゴール11が該当します。
経済的に豊かで、安心して暮らせる世界にしよう

3. Planet 地球
ゴール12からゴール15が該当します。
自然と共存して、地球の環境を守る

4. Peace 平和
ゴール16が該当します。
争いのない平和を知ることから実現しよう

5. Partnership パートナーシップ
ゴール17が該当します。
いろいろな形で、みんなが協力し合う大切さ

次回の環境経営レポートは2024年11月頃の予定です。

2023年12月1日
代表取締役 社長

寺地 辰己